

# オンパクについて

- ・ 2001年に開始
- ・ 地域の資源を活かした多彩な体験交流型プログラムを一定期間に集中的に開催
- ・ 地域の魅力の情報発信
- ・ 地域の人材・組織育成
- ・ 新しいサービスの育成
- ・ 別府では15回・開催
- ・ 140プログラム
- ・ 関連事業者250
- ・ 70%地元 30%地元外



地域の生活文化を知る散策プログラム



農村での食育プログラム



歴史的空間での芸術系プログラム



日本の文化を体験するプログラム



温泉での健康づくりプログラム



温泉と自然を体感するプログラム

# 地域の魅力を伝える

- 多彩な地域内外の魅力をプログラムにして伝える
- 地域の文化  
温泉／祭り／食など
- 地域の間  
歴史的空間／町並み
- 地域の人  
職人／普通の人
- メディアを通じて地域の内外に発信される

## 地域資源の活用・地域の再生は、 地域住民による地域の魅力の 再認識から始まる



### オンパクは旅のようなもの。 知らない世界や人と出会えるのが楽しい！

麻生 浩子さん

駅にあったパンフレットをバラバラめくって見たのがオンパクとの出会いです。私が大好きで日本は38県、世界は25か国旅しました。イベントがあれば参加したいので、講演会や美術館のプログラムなどもチェックしています。

オンパクに初めて参加したのは2002年の秋、ワイン講座とメイクセラピーでした。聴期間のゴスペルや芸者遊び、フラメンコ、別府湾クルーズ、競輪や脳トレも楽しかったです。オンパクは知らない世界を体験させてくれますね。毎回「物」として残るよりも、「心に残る」プログラムに参加したいと思っています。

ワインが好きで、飲むことや食べることにはずるずる引きずられます(笑)。同本屋さんであったワイン会は飲み放題だったので、つい飲み過ぎてしまいました。

予算や値段に関係なく、興味のあるものに参加していますね。熊本にいる旅行間の悪友またはひとりで4～6講座は参加しています。講座の後に、その流れでお茶を飲



みに行ったり、いろんな出会いがあります。昨年秋、ホテルが会場になった時は私が担当しました。裏方をやってみて勉強になりましたね。オンパクの時期はホテルのブログ「おにログ」にUPして、600ブログ中の25位になったこともあります。ネットで予約をするとポイントがたまりますが、この春、500円の手ケットが2枚届きました。見るとナンバーが1番と2番、1番は記念にとっています。

#### PROFILE

麻生 浩子さん(40代 自治町)  
おにやまホテル勤務。今まで50回以上参加し、オンパクに合わせて仕事のシフトを変えてもらうというヘビーユーザー。

# 地域の事業者を支援する

- 地域の事業者がオンパクにてプログラムを主体的に企画運営している
- 個人、NPO、企業など 営利・非営利を問わずに多彩な主体が集まる
- オンパクの運営組織を中核に地域内に良質なネットワークが形成される

## 積極的なチャレンジと小さな成功体験が、変化と自立を促していく。

別府の歴史に思いをはせる・・・  
風情あるオンパク会場の数々



**照波園** (写真:上段)  
昭和4年、別府東工芸会館所創代会長・高橋敬雄氏の住宅だったお別荘。深い庭やお茶室など純日本建築とアールデコの融合が見える。

**照波園** 九州電力健康保険別府保険所 (写真:中段)  
かつては金山王の別荘だった場所。5000坪の広大な敷地に10棟の別荘が点在し、敷地を渡る乙原川の水音や鳥の叫びが聞こえる。

**くつろぎの宿 山田別荘** (写真:下段)  
古き良き時代のロマンあふれる本館は、昭和5年の竣工。旅館とは異なる清静な雰囲気があり、和の趣と洋の優雅さが調います。

歴史の重みを感じる空間。

今わたしが夢中になれるこのひとつが、最も近は化してなかなか出来ませんが、その代わりに大正浪漫が感じられるこの照波園を開放し、旅人をもてなすことに情熱を注いでいます。照波園だけでなく、別府には歴史的に見て価値のある建物がたくさんあります。たとえば、今回新しく会場になった山田別荘や丸電の保養所照波園など、その二例古い建物を保存し、そこへたくさんの人たちを迎え、存在を知ってもらうのは大変意義のあることだと思います。

別府には昔、別府しほりというのがあったんです。最後しほりから来たものだったと思います。

古いものを守り、伝えてゆく、それが使命だと思っています。

(照波園館長) 高橋 鶴子さん

夢中になれる空間は心の数珠であり、大切にしたい時間ですよ。

# 全国に広がる仲間たち

- ・ オンパクの手法はモデル化されて各地にて展開中
- ・ 地域情報の再編集と発信
- ・ 中核組織の人材育成
- ・ 着地型観光の担い手人材の育成

**全国レベルでの地域の再発信と着地型観光モデルの人材育成を展開しています。**

社団法人ジャパン・オンパク

全国8か所で人材育成研修事業を展開します。

